

都市構造の再構築 コンパクトシティの形成

- 未来物流産業団地造成事業

3億2,251万円

産業団地の整備により市内外の企業を留置・誘致し、雇用の確保、市内経済の発展と、新たな市街地開発を誘引します。
- 新機能都市開発推進事業

2,149万円

平良丘陵開発土地区画整理事業（組合施行）の支援を行い、産業団地と観光・交流拠点の整備を促進します。
- シビックコア地区整備事業

7,226万円

本市の都市拠点であるシビックコア地区まちづくりの実現に向けた、公民連携のまちづくりを推進します。

持続可能な中山間地域への対応

- 地域力を維持する取り組みを地域住民との協働により進めます

(仮称) 中山間地域振興ビジョンの策定

410万円

中山間地域の持続可能な地域づくりにつなげるため、(仮称) 中山間地域振興ビジョンを策定します。令和6年度は集落実態調査などを行います。
- 中山間地域活力創出事業補助金の創設

98万円

中山間地域で活動する地域自治組織に対し、新たに取り組む活動に係る経費に対して補助金を交付します。
- 佐伯高校の魅力化を支援します

佐伯高校の魅力化支援

2,550万円

地域の中学生の進学先確保および将来の担い手育成のため、地域一体となった高校の存続や魅力化に関する支援を行います。

その他の重点事業

- 介護サービス事業者への支援

781万円

佐伯・吉和・宮島地域に居住する要介護者などに対し、介護サービスを提供する事業者を支援することで、過疎地域における介護サービス提供体制の維持を図ります。
- 休日部活動地域移行モデルの対象種目の拡充

927万円

部活動指導員を増員するとともに、中学校における休日部活動地域移行モデル事業の対象種目、実施期間などを拡充し、中学校の生徒がスポーツ、文化芸術活動に継続して親しむことができる機会の確保や教員の働き方改革を推進します。
- オールはつかいちで産業振興への取り組み

7,600万円

市および産業経済団体や観光協会などの各団体を構成員とする新たなプラットフォーム「廿日市市産業まちづくり委員会」で、産業支援に取り組みます。

スポーツを核としたまちづくり

- 市民がスポーツ文化を享受できる環境の整備を進めます

HIROHAI佐伯総合スポーツ公園のリニューアル

4億1,863万円

市内外のさまざまな年齢層に利活用される「集客力のあるスポーツ公園」とするため、現在の陸上競技場を多目的広場に整備します。
- 女子野球タウンフェスティバル等

3,296万円

女子野球タウンの取り組みの認知度向上を図るとともに、女子野球選手の裾野拡大などを目指します。

DX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進

- スマート市役所の実現

タブレット端末を利用したスマート窓口の実現

870万円

窓口にタブレット端末を40台配置し、タブレットから各種手続きに係る申請を可能とすることで「書かない市役所」を実現します。
- スマート申請の推進

市公式LINEにて対話型で手続き可能、誰でも簡単に利用できます。また、本人確認や手数料の支払い・奨励金の受け取りもスマート申請の中で完結します。

- 移住・定住の促進

1,490万円

要件を満たす東京圏からの移住者への移住支援金の支給や、中山間地域への移住・定住促進のための補助金を交付します。
- 主な事業の詳細や、その他の重点事業などは、市ホームページの「令和6年度当初予算の概要」で見ることができます。

令和6年度
当初予算の概要は
こちらから





令和6年度 主な事業

子育てしやすいまちづくり

- 子育て世代の経済的負担を軽減

0歳児～2歳児の保育料を支援

1億2,090万円※

認可保育園に通う0歳児から2歳児を対象に、第1子の保育料を半額にします。
※歳入予算の影響額
- こども医療費の対象を拡充

6,276万円(拡充分)

令和6年9月から、高校生までの入院・通院も対象とします。
- 児童手当の拡充

1億5,424万円

令和6年10月から、国の制度改正に合わせて、児童手当を拡充します。



ゼロカーボンシティの推進～2050年カーボンニュートラルに向けて～

- 再エネや省エネ対策を推進します

再生可能エネルギー設備の導入促進

5,300万円

CO₂削減および災害時の電源確保のため、太陽光発電設備などを導入する市民や事業者を対象に、導入費用の一部を補助します。
- 省エネルギー設備の導入促進

2,500万円

高効率省エネルギー設備の導入に取り組む事業者などを対象に、工事費、設備費などにかかる費用の一部を補助します。
- 電気自動車などの導入促進

800万円

市域から排出されるCO₂を削減するため、電気自動車などを購入する市民や事業者を対象に、購入費用の一部を補助します。

持続可能な観光地域づくり

- 観光客の満足度・快適性の向上

オーバーツーリズムの未然防止・抑制

2,350万円

デジタル技術を用いた宮島口・宮島地域内の混雑情報の可視化・発信や、宮島島内のごみやトイレなどの課題への対応に取り組みます。
- サステナブルな観光の推進

2,050万円

地域・環境に根づくサステナブルな観光を推進します。
- 観光地経営に向けた「戦略」と「仕組み」の構築

持続可能な観光マネジメント体制の構築

2,700万円

観光マーケティングやデータに基づく観光地経営を推進するため、観光DMPの構築などを進めます。
- 観光業界の人材確保

100万円

観光業界で働く人材の確保につなげるため、求職者と企業のマッチングを支援します。

- 子育てしやすい環境を整備

子育てに不安や困難を抱える世帯を支援

464万円

養育困難な状況にある世帯を対象とした家事援助サービス費給付事業の拡充や、支援が必要な親子のショートステイ事業を母子生活支援施設などに委託します。
- 民間留守家庭児童会新設に伴う補助金の拡充

5,416万円

民間事業者が行う留守家庭児童会の運営にかかる経費を補助します。
- 不登校児童生徒の安心できる居場所づくり

1億1,471万円

不登校の段階に応じた支援や環境の充実を図ります。

- 地域新電力会社の設立の検討

1,000万円

民間事業者と連携し、地域新電力会社の設立を検討します。
- 宮島ゼロカーボンパークの推進

700万円

マイボトルの利用促進やグリーンスローモビリティの導入など、島内の脱炭素や脱プラなどの取り組みを通じ、サステナブルな観光地づくりを進めていきます。
- グリーンスローモビリティ▶
(時速20km未満の電動車)



- 観光消費額の増加(産業の好循環)に向けた取り組みの推進

中山間地域への誘客強化・周遊促進

1,660万円

市内観光の滞在期間延伸・宿泊客増を目指します。
- 観光友好都市提携15周年記念事業

2,000万円

フランスのモン・サン=ミッシェル市との観光友好都市提携15周年を記念し、本市（宮島など）で記念式典、レセプション、交流イベントなどを開催します。

